

事業番号	11 03 11	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	雪寒地域建設機械整備費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	道路管理課	
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 2 暮らしを支える道路網の整備			E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S31 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	<p>○現状の除雪レベルを保つために必要な道路除融雪機械の計画的な更新、確保を図り、安全かつ円滑な道路交通の確保を図る。</p> <p>・県管理道路の除雪延長2,844kmについて、現状の除雪レベルを保つため、必要な除融雪機械の更新を計画的に行う。</p>	
現状 (予算編成時)	<p>・除雪業務を担ってきた地元建設業者からは、除雪機械の保有、更新が困難という声も聞かれ、県有除融雪機械の適正な更新、確保を図る必要がある。</p>	
県が関与する理由	(選択してください)	【左記の説明、根拠法令等】 雪寒法 S47.1.10建設省機発496号等
県民との協働による実施：実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)				
	<p>○現状の除雪レベルを保つため、必要な除融雪機械の更新を行い、冬期間における県管理道路の安全かつ円滑な道路交通の確保を図る。(参考：除雪延長2,844km)</p> <p>○地域特性、交通状況、道路状況等を勘案し、重点区間及び一般区間を設定のうえ、新たな積雪が概ね10~15cmに達した場合を、一次除雪出動基準とし、原則として通勤通学時間帯前までに一次除雪の完了に努める。</p>				
	② 事業内容 (単位：千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)
道路建設機械整備	直接	除雪車22台、凍結防止剤散布車7台を整備した。	812,500	733,723	760,000
合計			812,500	733,723	760,000

事業コスト	区分 (単位：千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越	110,250	0	0	0	項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		当初予算	403,000	403,000	812,500	760,000			目標	成果	達成状況	
		補正予算	-275	-21,357	-78,777							
		合計 (A)	512,975	381,643	733,723	760,000			除融雪機械の更新台数	30台	30台	
	Aの財源	一般財源	39,975	38,203	53,574	52,333						
		県債	163,000	117,000	236,000	241,000						
		国庫支出金	310,000	226,440	444,149	466,667						
		その他	0	0	0	0						
	決算額 (B)	512,975	381,643	733,723								
概算人件費	職員数 (人)	5.18	4.02	8.23	8.23							
	概算人件費 (C)	-	-	-	-							
概算事業費 (B(A)+C)	512,975	381,643	733,723	760,000								

目標に対する成果の状況	<p>・県管理道路の除融雪作業に支障をきたさないよう、必要な機種、台数の機械購入を概ね達成した。</p> <p>・実施にあつたての機械単価の特別調査の結果、目標策定時想定していた単価よりも上昇していたことから、購入予定台数を1台減とし未達成となった。</p>
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<p>・現状の除雪レベルを維持するために、必要な機械の購入を行っていく。</p> <p>・平成28年度以降についても、冬期間の円滑な交通確保のため、必要な除融雪機械の購入を行い、安全で円滑な道路交通の確保を図る。</p>